



BUSINESS REPORT

第96期 上半期 株主通信

2018年4月1日 ▶▶ 2018年9月30日



代表取締役社長 星 加 俊 之

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

また、当社が2018年7月1日に創立120周年を迎えられましたのも、ひとえに皆様のご支援の賜物と厚くお礼申し上げます。

さて、第96期上半期の業績につきまして、ご報告いたします。

まず、売上面では、家庭用プロパンガスメーターの更新需要などにより、増収となりました。

一方、利益面では、引き続きコストダウンや採算性向上に努めてまいりましたが、固定費増加などの影響を受け、減益となりました。

詳しくは本誌の記載をご高覧ください。

なお、当期の中間配当につきましては、上半期の業績と下半期の見通し等を慎重に検討し、1株あたり50円の普通配当に10円の記念配当を加え、60円とさせていただきます。

今後は、下半期の業績向上を目指し、今年5月に発表いたしました「新中期経営計画2020」に掲げた戦略を役職員一丸となって推進してまいります。

株主の皆様には、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2018年11月

事業の概況

事業環境と業績

当上半期におきまして、当社グループを取り巻く環境は、公共投資、民間設備投資は堅調な動きが見られるものの、新設住宅着工数は軟調に推移いたしました。

このような経営環境の中、当社グループは「新中期経営計画2020」に基づき、「基盤事業の競争力と収益力向上」に努め、収益構造の変革や成長路線への進展のため「工場市場・グローバル市場での売上拡大」などに取り組んでまいりました。

こうした事業環境を背景に、当上半期の業績につきましては、売上高は、家庭用プロパンガスメーターの更新需要などにより、前年同期比0.7%増の226億9千2百万円となりました。利益面につきましては、原材料価格上昇や固定費増加の影響を原価低減諸施策で吸収しきれず、営業利益は前年同期比8.1%減の12億6千2百万円となりました。経常利益は、為替差損益の好転があったものの、前年同期比2.8%減の14億7千6百万円、また、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比1.3%減の10億8千6百万円となりました。

今後の展望と課題

今後の見通しにつきまして、国内景気の先行きは、雇用・所得環境の改善傾向が続く中、各種政策の効果もあって、ゆるやかな拡大が続くと見られています。海外景気の先行きにつきましても、ゆるやかな拡大が続くと見られていますが、一方で、今後の米国の政策動向、米中通商問題、世界的な金融資本市場の変動などによる国内景気への影響が懸念されています。

当社グループといたしましては、こうした不透明な経営環境の中、「新中期経営計画2020」に掲げた基本戦略（市場拡大・事業領域拡大へのチャレンジ、基盤事業分野の競争力向上と収益向上、経営力の強化）に基づき、個々の重点施策を速やかに実行することで目標を達成する所存です。

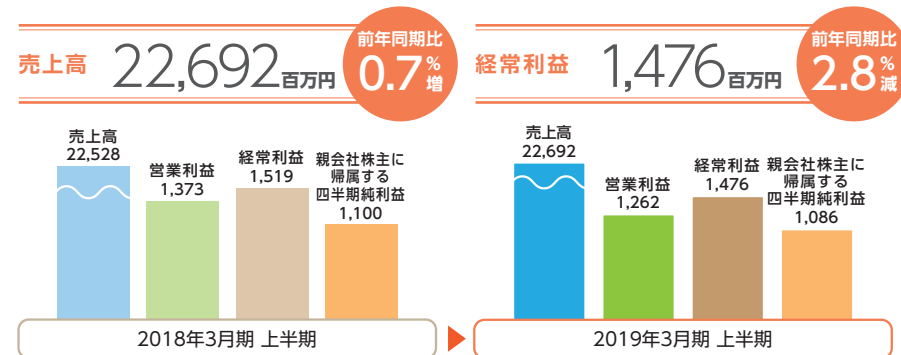
株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

第96期（2019年3月期）業績見通し

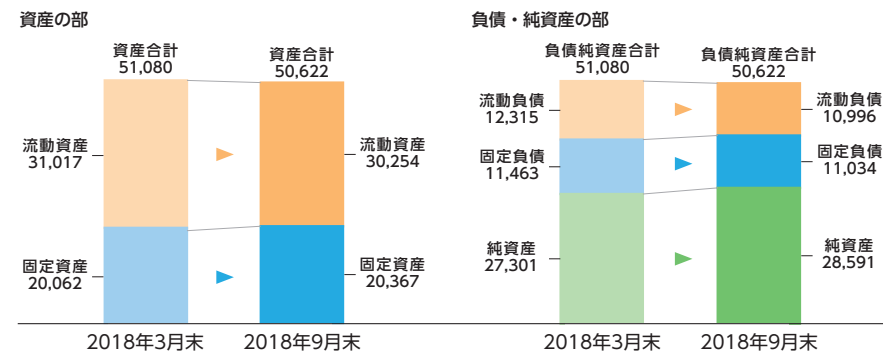
売上高	48,090 百万円
営業利益	3,820 百万円
経常利益	4,110 百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	2,930 百万円

財務データ

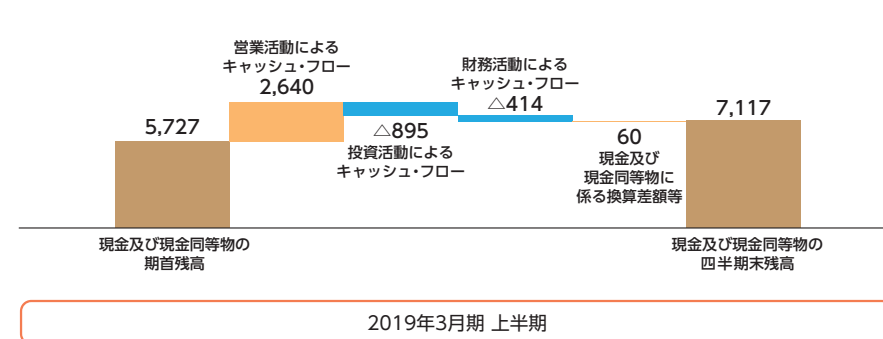
連結損益計算書 (単位: 百万円)



連結貸借対照表 (単位: 百万円)



連結キャッシュ・フロー計算書 (単位: 百万円)



連結損益計算書のポイント

- 売上高は3期連続の増収。家庭用プロパンガスメーターの更新需要などにより過去最高を更新
- 利益面では増収や原価低減諸施策の効果はあったものの、原材料価格上昇や固定費増加の影響により減益

連結貸借対照表のポイント

- 資産の部
- 流動資産は売上債権の回収が進み、受取手形及び売掛金が減少
 - 固定資産は株価変動に伴い投資有価証券が増加
- 負債・純資産の部
- 負債全体では仕入債務の支払いが進み、支払手形及び買掛金が減少
 - 純資産は利益剰余金が増加

連結キャッシュ・フロー計算書のポイント

- 営業活動で得られた資金は、売上債権の回収や税金等調整前四半期純利益の計上などによる26億4千万円
- 投資活動で使用了資金は、定期預金の積み増しなどによる8億9千5百万円
- 財務活動で使用了資金は、配当金の支払いなどによる4億1千4百万円
- 以上の結果、現金及び現金同等物は前期末比で13億9千万円増加

事業別の概況

計測器関連事業

ガス関連機器

売上高 12,233百万円 (前年同期比5.4%増)

都市ガス関連機器につき、国内向けは若干の増収にとどまりましたが、前年に引き続き成長分野として注力しております海外向けは増収となりました。一方、LPガス関連機器も、家庭用プロパンガスメーターの更新需要により増収となり、売上高は前年同期比5.4%増の122億3千3百万円となりました。



超音波式ガスメーター

民需センサー・システム

売上高 1,299百万円 (前年同期比9.7%増)

当社のコア技術を活かした電磁流量計や超音波流量計を中心とした液体・気体の各種センサーとシステムを、工場における省エネ・省資源管理や環境対策に向けて拡販を進めました。また、海外市場は、医療機器用流量センサー以外の新市場開拓の取り組みに一定の効果があり、売上高は前年同期比9.7%増の12億9千9百万円となりました。



エア用超音波流量計

特機関連事業 (金型の販売)

売上高は、前年同期比6百万円増の3千7百万円となりました。

売上高 22,654百万円 前年同期比 0.7% 増

水道関連機器

売上高 8,279百万円 (前年同期比4.1%減)

依然として厳しい競争が続く中、原材料価格の上昇が重なり、収益確保に向けた取り組みが急務となりました。こうした状況下で、当分野は抜本的なコストダウンの推進のほか、海外市場へ営業展開も強化してまいりました。しかしながら、当上半期は国内市場・海外市場ともに減収となり、売上高は前年同期比4.1%減の82億7千9百万円にとどまりました。



高性能乾式水道メーター

計装

売上高 841百万円 (前年同期比21.5%減)

大口物件の確保により受注拡大を図るべく、営業体制の充実や提案力・施工能力の強化などを従前から推し進めてまいりました。しかし、前年同期のような大口物件の受注はなかったことから、売上高は前年同期比21.5%減の8億4千1百万円と例年並みの水準にとどまりました。



水位計



インテリジェントプリンター

売上高 37百万円 前年同期比 19.7% 増

TOPICS 1 第11回国際水協会（IWA）世界会議・展示会に出展

2018年9月16日(日)～21日(金)、東京国際展示場（東京ビッグサイト）で開催された、第11回国際水協会（IWA）世界会議・展示会に出展いたしました。各国から上下水道・水環境などの専門家が来場する世界最大級のイベント（隔年開催）で、当社は「次世代通信技術を用いたスマートメーターによる有収率向上」をテーマに、最新のスマートメーターなどを展示いたしました。

期間中は、小池百合子東京都知事やマスコミ各社を始め多くの方が当社ブースに来場され、スマート水道メーターやソリューションについて様々なご質問やご意見をいただきました。

今後もお客さまのニーズを常に考え、お役に立てる商品・サービスを提供してまいります。



当社ブースにてマスコミの取材を受ける星加社長

TOPICS 2 「熱田 愛知時計120（いちにいまる）スタジアム」が始動

このたび当社は、名古屋市熱田区にある県営熱田神宮公園野球場のネーミングライツパートナーに選任され、2018年4月から活動を開始いたしました。

当社は長きにわたり熱田区に本社を構え、地域に支えられながら企業活動をしてまいりました。伝統ある野球場のネーミングライツパートナーになることで、地域社会に貢献するとともに、より親しみを持っていただきたいと考えております。

なお愛称は、創立120周年を迎えた当社とともに地域の皆さまに愛される野球場へ、という想いを込め、「熱田 愛知時計120（いちにいまる）スタジアム」といたしました。

多くの方にお楽しみいただけるイベントも予定しておりますので、「熱田 愛知時計120（いちにいまる）スタジアム」を今後とも宜しく願います。



「熱田 愛知時計120（いちにいまる）スタジアム」

【対象施設】 県営熱田神宮公園野球場
【所 在 地】 愛知県名古屋市熱田区旗屋1丁目10-45
【愛 称】 熱田 愛知時計120（いちにいまる）スタジアム
【期 間】 2018年4月1日 ～ 2021年3月31日

株式情報 (2018年9月30日現在)

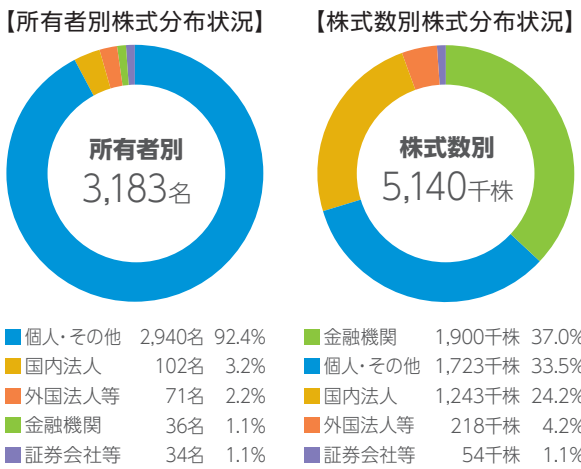
株式の状況

発行可能株式総数 14,400,000株
発行済株式の総数 5,140,000株
(うち自己株式18,658株)

株 主 数 3,183名

大株主（上位10名）

株主名	持株数(株)	持株比率
日本生命保険相互会社	385,808	7.5%
御法川 法男	365,300	7.1%
株式会社みずほ銀行	238,050	4.6%
株式会社三菱UFJ銀行	231,200	4.5%
東邦瓦斯株式会社	230,624	4.5%
明治安田生命保険相互会社	201,200	3.9%
愛知時計電機共栄会	192,500	3.8%
三井住友信託銀行株式会社	178,200	3.5%
興銀リース株式会社	164,200	3.2%
日本車輜製造株式会社	160,000	3.1%



会社情報 (2018年9月30日現在)

会社概要

創 立 1898年7月1日
設 立 1949年6月1日
資 本 金 32億1千8百万円
製 造 品 目 ガス関連機器、水道関連機器、
民需センサー・システム、計装、特機

事 業 場 名古屋市熱田区千年一丁目2番70号
本 社 ・ 工 場 電 話 (052) 661-5151 (代表)

工 場 岡崎、北海道(札幌市)、仙台、
四国(今治市)、九州(福岡市)

支 店 東京、大阪、名古屋、福岡、札幌、仙台
営 業 所 高松、金沢、広島、釧路、青森、静岡、千葉、
盛岡、鹿児島、大宮、岡山

連 結 子 会 社 (株) アイセイテック(今治市)
アイチ梱包運輸(株)(名古屋市)
ガーベラ精工(ベトナム)有限会社(ベトナムハイフォン市、清算手続中)
大連愛知時計科技有限公司(中国大連市)
アイチ木曽岬精工(株)(三重県木曽岬町)
愛知時計電機ベトナム有限会社(ベトナムハイフォン市)

役 員

取 締 役 会 長	神 田 廣 一
取 締 役 社 長	星 加 俊 之
取 締 役	大 西 和 光
取 締 役	高 須 宏 之
取 締 役	松 原 秀 式
取 締 役	杉 野 和 記
取 締 役	辻 憲 史
取 締 役	吉 田 豊
取 締 役(社外)	松 井 信 行
取 締 役(社外)	服 部 誠 一
常 勤 監 査 役(社外)	築 山 宗 彦
常 勤 監 査 役	天 田 義 孝
監 査 役(社外)	神 田 靖

株主メモ

- 決算期** 毎年3月31日
- 定時株主総会** 毎年6月下旬
- 株主名簿管理人** 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
- 同事務取扱場所** 名古屋市中区栄三丁目15番33号
三井住友信託銀行株式会社
証券代行部
- 郵便物送付先** 〒168-0063
(電話照会先) 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び
全国各支店で行っております。
- 株主確定基準日** (1) 定時株主総会、期末配当 毎年3月31日
(2) 中間配当 毎年9月30日
(3) その他必要がある場合は、あらかじめ公告した
一定の日
- 公告の方法** 電子公告の方法により行います。ただし、電子公告
によることができない事故その他のやむを得ない事
由が生じたときは、東京都において発行する日本経
済新聞に掲載します。

電子公告掲載ページアドレス

<https://www.aichitokei.co.jp/ir/library/notification/>

上場取引所 東京・名古屋

- **住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申し出先について**
株主様の口座のある証券会社へお申し出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。
- **未払配当金の支払いについて**
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。
- **配当金計算書について**
配当金支払いの際送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。
確定申告を行う際は、その添付書類としてご使用いただくことができます。
※確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。



愛知時計電機株式会社

本社・工場 〒456-8691 名古屋市中区栄三丁目2番70号
TEL : 052-661-5151 (代) FAX : 052-661-9315

ホームページのご案内



<https://www.aichitokei.co.jp/>

UD FONT

見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

